Panasonic

バスルーム

酸素美泡湯（さんそびほうゆ）
（ジェットバスE付き・なし）

取扱説明書

■このたびは、“酸素美泡湯”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ご使用前にこの説明書とバスルーム、給湯機、混合水栓の説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（2〜3ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■この取扱説明書は当社商品に関するものです。他社商品との組み合わせで採用された場合は、他社商品に付属の取扱説明書をご覧ください。

■転居される場合は、製品を安全にお使いいただくために、新しく入居される方、または取り次ぎされる方にこの取扱説明書をお渡しください。

はじめに
- 安全上のご注意 2
- 使用上のお願い 3
- 各部のなまえとはたらき 4

使いかた
- お湯をためる 7
- 酸素美泡湯を使う 8
- ジェットバスEを使う 10

お手入れのしかた
- 浴槽・浴槽下 12
- 配管 13
- 吸込・噴射口（酸素美泡湯） 14
- 噴射口・吸込口（ジェットバスE） 16

困ったとき
- 故障かな？ 18
- 仕様 19
- 保証とアフターサービス 裏表紙

保証書（保証規定）別添付

上手に使って、上手に節電

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度の区分についてはバスルーム本体の取扱説明書（2ページ：安全上のご注意）をご覧ください。

⚠警告

分解禁止

- **分解・修理・改造は絶対に行わない**
  （感電や故障、水漏れの原因となります。）

禁　止

- **次の方は酸素美泡湯やジェット噴流を使用しない**
  ［妊産婦・泥酔者・心臓および肺に疾患のある方・睡眠薬を服用している方・体力の弱っている方・持病のある方］
  （身体に異常を起こすおそれがあります。）
  ※高血圧の方は医師とご相談の上でご使用ください。
- **使用するときは吸込口を絶対にふさがない**
  （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）
- **吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したまま使用しない**
  （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）
- **浴槽内に潜らない**
  （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）
- **子供だけで入浴中の運転は絶対にさせない**
  （おぼれたり、やけど・けがをするおそれがあります。）
- **酸素美泡湯やジェットバス付き浴槽の場合、運転中や運転停止直後に、エプロンは外さない**
  （ポンプが熱くなっており、触れるとやけどをするおそれがあります。）

必ず守る

- **幼児や身体の不自由な方を一人で入浴させない**
  （守らないと、けがや事故の原因となります。）
- **高齢者(特に介護を必要とする方)の入浴中の運転は注意する**
  （注意しないと、けがや事故をおこすおそれがあります。）
- **浴槽へ湯をためる際は、必ず表示ラベルの水位線より上にためる**
  （水位が低いと噴流が水面から噴出し、顔などにかかり、転倒してけがをするおそれがあります。）

⚠注意

禁　止

- **噴流を目や耳などに当てない**
  （炎症をおこすおそれがあります。）
- **噴流を身体の同じ部分に当て続けない**
  （炎症をおこすおそれがあります。）
- **吸込口カバーを外しているときに、吸込・噴射口に手や指を入れない**
  （けがをするおそれがあります。）
- **中性以外の入浴剤・イオウ分を含む入浴剤・液体入浴剤・温泉水は使わない**
  また、毛染め剤やカラーリンスなどはすぐに洗い流す
  （表面の荒れ・変色の原因となります。）
- **循環式浄化温水器（24時間バス）に該当する機器は取り付けない**
  （守らないと機器を傷めたり、健康を害する原因となります。）

必ず守る

- **酸素美泡湯を使用する場合は、毎日お湯を交換する**
- **身体をよく流してから入浴する**
  （浴槽内で雑菌が繁殖し、健康に影響をおよぼすおそれがあります。）
- **定期的に配管、噴射口、吸込口を清掃する**
  （配管などで雑菌が発生し、健康に影響をおよぼすおそれがあります。）
- **ジェットバスを使う時は10分程度までにする**
  （ジェットバスを長時間使用すると、血液の循環が早まり、心臓に負担をかける原因となります。）
- **初めてジェットバスをご使用の方は、ジェット噴流発生中の入浴時間を3分間程度にとどめる**
  （長時間使用すると、のぼせることがあります。）

使用上のお願い

- **噴射口をふさがないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **ミカンやレモンを浮かべて使わないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **浴槽内で石けん・ボディシャンプー・香水・バスオイル類は使わないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **追いだき中は運転しないでください**
  （給湯機を傷めたり異常音が発生する原因となります。）
- **排水中は運転しないでください**
  （ポンプを傷める原因となります。）
- **冬季に長時間使用しないときは、必ず浴槽内の湯または水を排水してください**
  （凍結により配管などの破損の原因となります。）

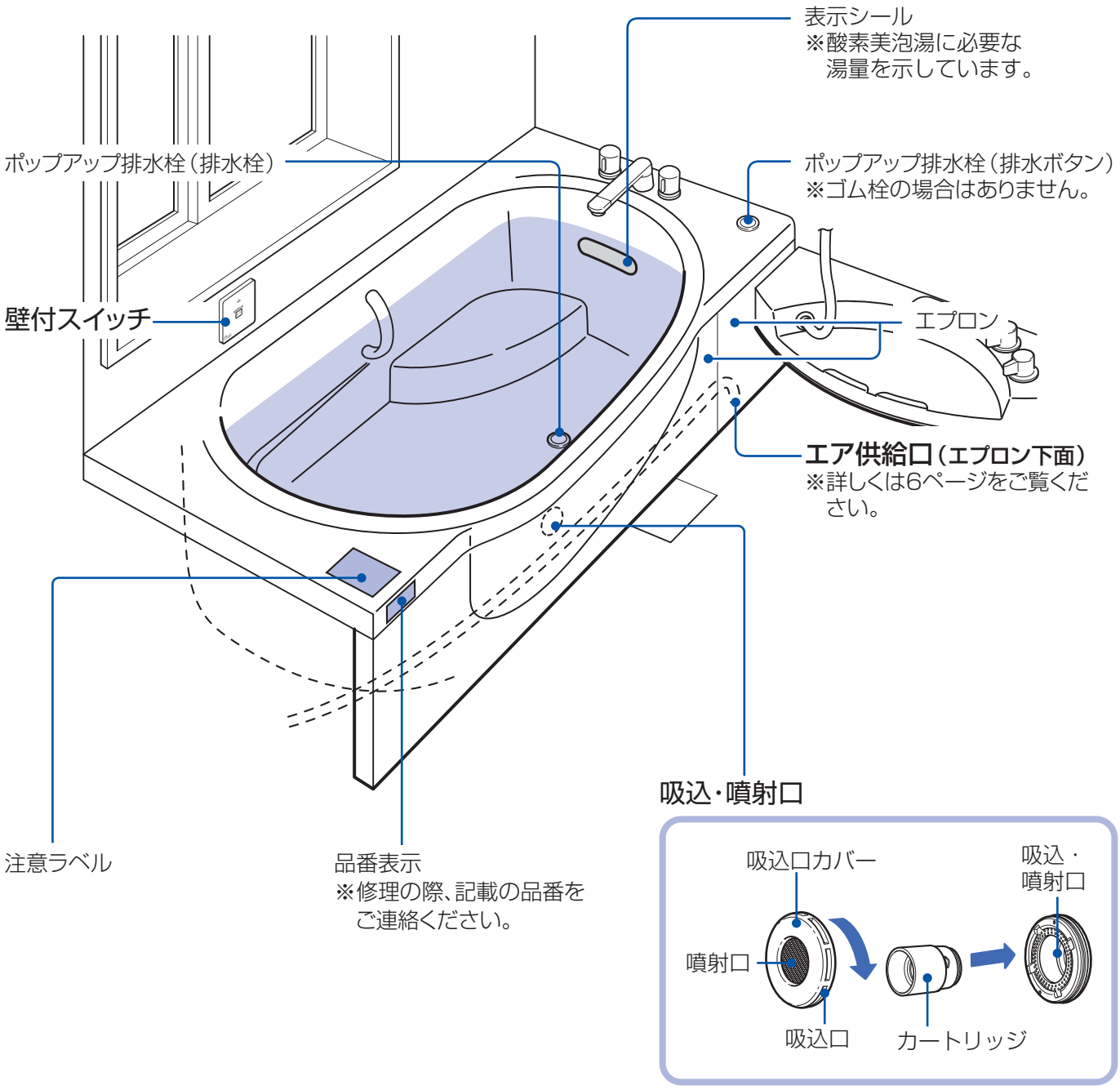
各部のなまえとはたらき

下図は構成プランの一例です。プランにより、浴槽形状、併設部材などが異なります。

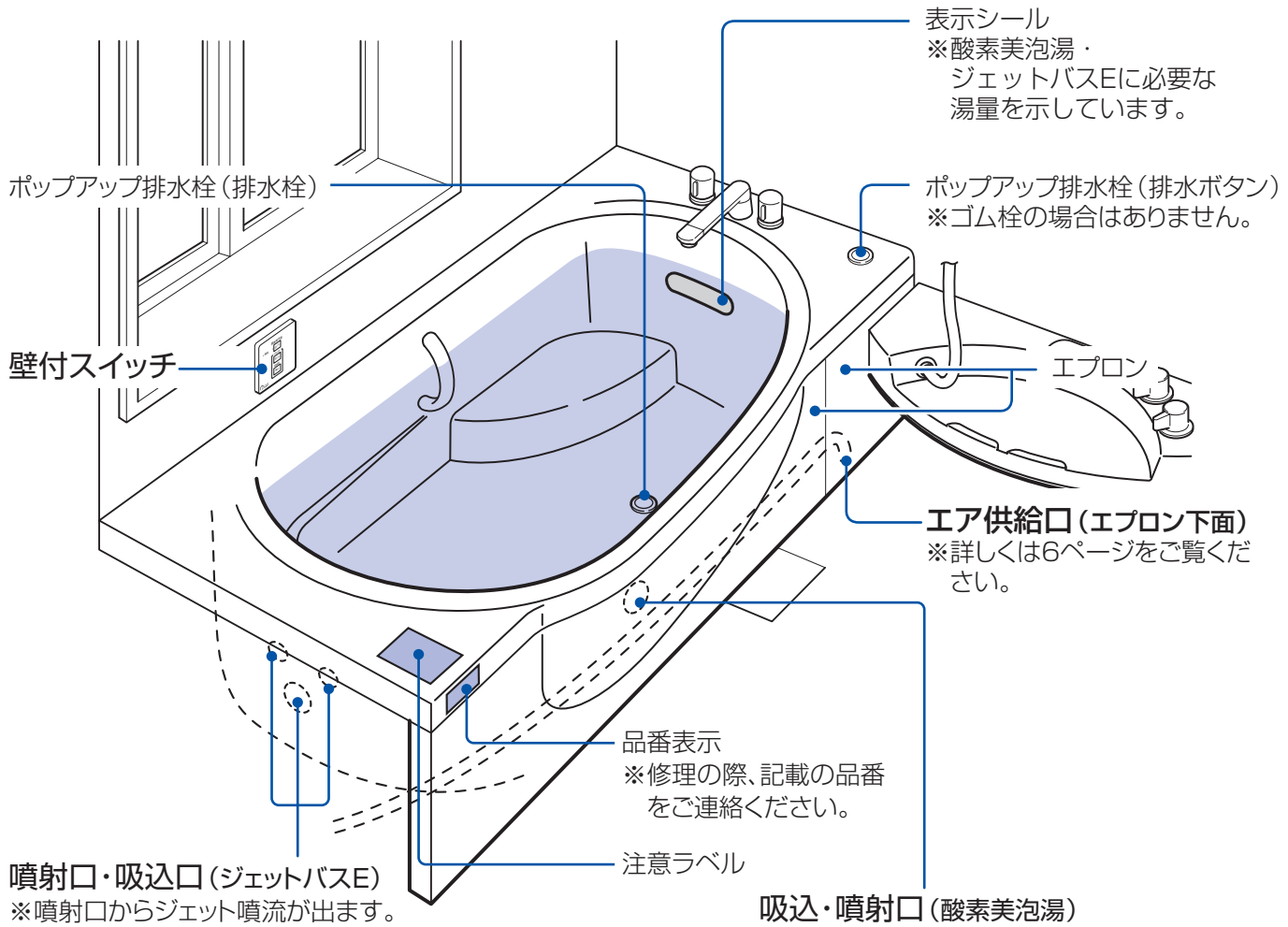
併せて読む取扱説明書

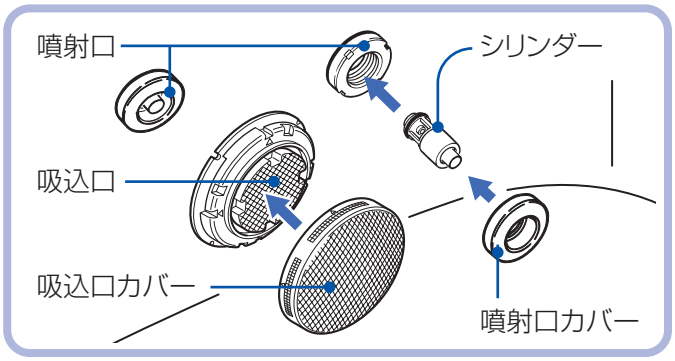
【バスルーム】まず最初に、一読してください。
【給湯機】温度調節がうまくできない場合は、給湯機の取扱説明書をお読みください。
【混合水栓】

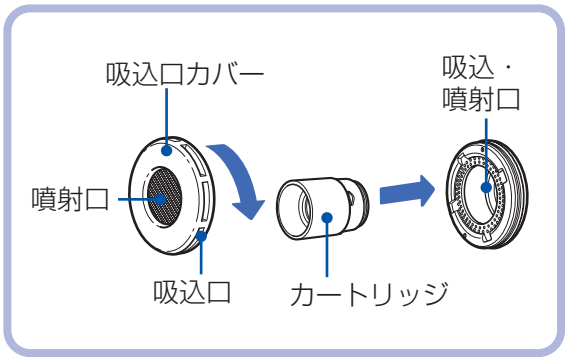
酸素美泡湯



酸素美泡湯（ジェットバスE付き）







各部のなまえとはたらき

バスルーム全体

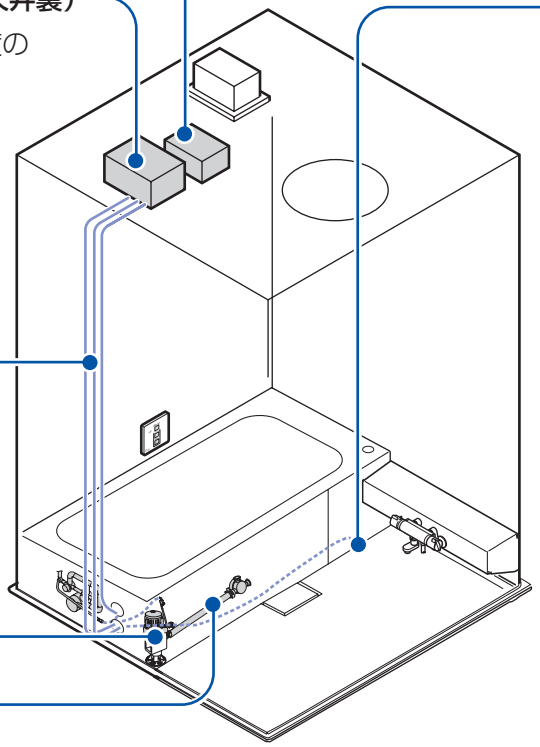
制御ボックス（天井裏）

酸素富化ユニット（天井裏）
浴室へ供給する、酸素濃度の高い空気を作ります。

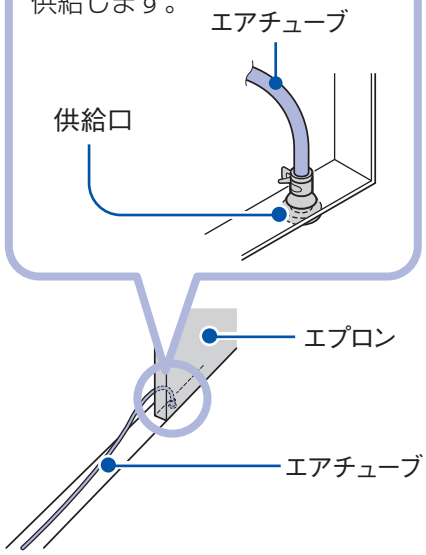
エアチューブ

ポンプ

配管



エア供給口（エプロン下面）
酸素富化ユニットから送り出した、酸素濃度の高い空気を、供給します。

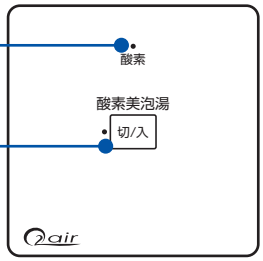


壁付スイッチ

〈酸素美泡湯〉

酸素ランプ
酸素供給時に点灯します。

切／入スイッチ
酸素美泡湯の運転の「切／入」をします。



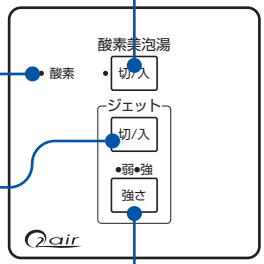
〈酸素美泡湯（ジェットバスE付き）〉

切／入スイッチ
酸素美泡湯の運転の「切／入」をします。

酸素ランプ
酸素供給時に点灯します。

ジェット切／入スイッチ
ジェットバスの運転の「切／入」をします。

ジェット強さスイッチ
ジェットバス運転の強弱を切り替えます。



使いかた

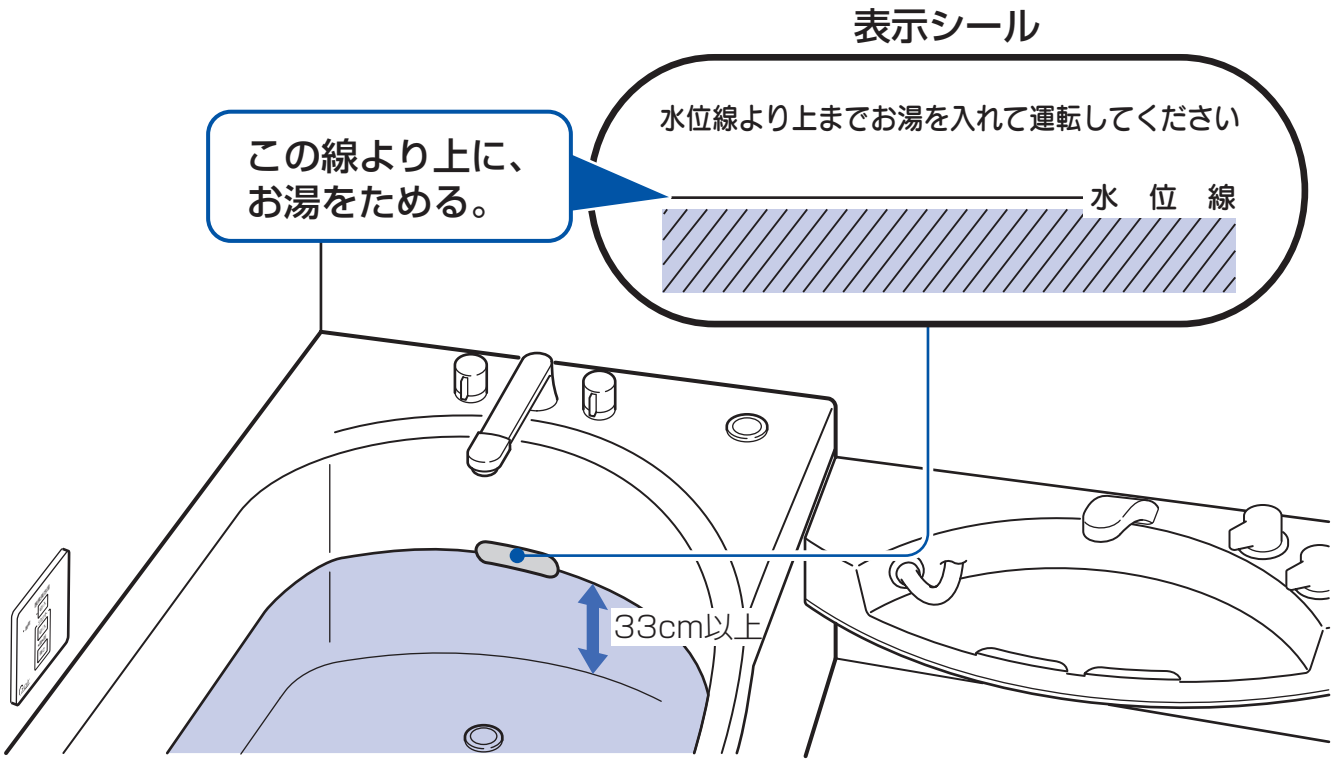
待機電力（※）の消費を抑えるために、長期間使用しない場合は、分電盤の漏電ブレーカーを切ってください。
※仕様（19ページ）：「酸素美泡湯」または「酸素美泡湯（ジェットバスE付き）」と＜酸素富化ユニット＞を参照

お湯をためる

併せて読む取扱説明書

【バスルーム】
【給湯機】
【混合水栓】

浴槽に、表示シール（水位33cm）の水位線以上、お湯をためる。



使いかた

酸素美泡湯を使う

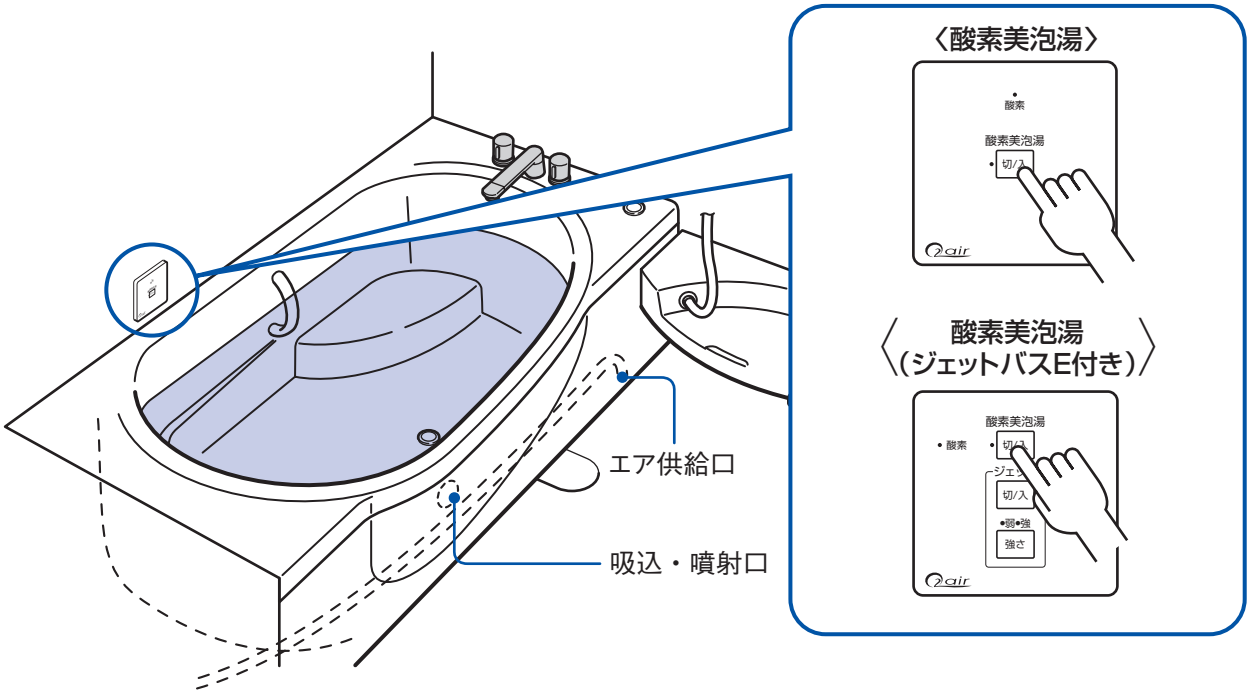
■「切／入スイッチ」を押して、運転の「切／入」を操作します。

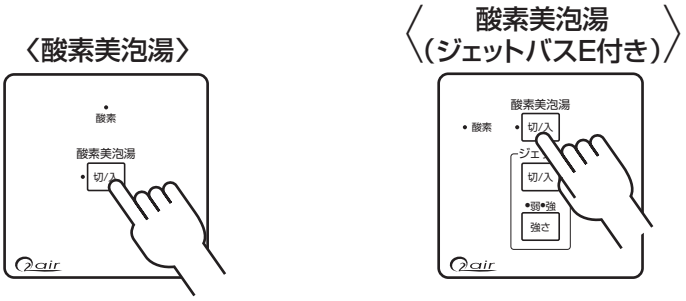
・運転すると、自動で酸素濃度の高い空気が供給されます。
（運転中は、壁付スイッチの酸素ランプが点灯します。）

・運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。

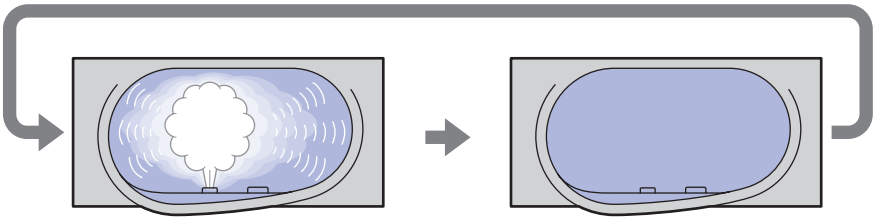
・停止させるため「切／入スイッチ」を押してから完全に停止するまで約7秒かかります。
その間は再運転はできません。

・酸素供給のみの運転の「切／入」操作はできません。





※「切／入スイッチ」を押すたびに運転・停止が切り替わります。



⚠警告

禁　止

- **使用するときは吸込口を絶対にふさがない**
  （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）
- **吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したまま使用しない**
  （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）

使用上のお願い

- 追いだき中は運転しないでください。
  （給湯機を傷めたり異常音が発生する原因となります。）
- 排水中は運転しないでください。
  （ポンプを傷める原因となります。）
- 冬季に長時間使用しないときは、必ず浴槽内の湯または水を排水してください。
  （凍結により配管などの破損の原因となります。）

お知らせ

- 冬季はしばらく運転させてからご入浴ください。配管内の冷めた湯が水流として出ることがあります。
- 吸込口カバーが緩むと、白濁しなくなります。（正しく取り付けなおしてください。14、15ページ参照）
- 次のような状態になると、保護装置が働いて運転を停止することがあります。
  ・エプロン下面のエア供給口がふさがれる。
  ・吸込口またはカートリッジにごみなどが詰まる。（お手入れしてください。14、15ページ参照）
- 停止時に吸込口から気泡が出ることがありますが、故障ではありません。
- 運転中は、エプロン下面のエア供給口から酸素濃度の高い空気とともに結露水が出ますが、故障ではありません。
- 運転停止から約2秒間は、酸素富化ユニットの保護運転を行うため、音が大きくなります。

〈ジェットバスEへの切り替えについて（酸素美泡湯（ジェットバスE付き）の場合）〉

- 酸素美泡湯とジェットバスEは同時に運転できません。
  酸素美泡湯運転中に「ジェットバス切／入スイッチ」を押すと、酸素美泡湯が停止して、ジェットバスE運転に切り替わります。
- 酸素美泡湯運転からジェットバスE開始までに、約7秒かかります。その間は壁付スイッチのランプが点滅し、再運転または停止できません。

使いかた

ジェットバスEを使う

※酸素美泡湯（ジェットバスE付き）の「ジェットバスE」のみの使いかたを記載しています。酸素美泡湯の使いかたは、8、9ページを参照ください。

■「ジェット切／入スイッチ」を押して運転の「切／入」を操作します。

■「ジェット強さスイッチ」を押して、ジェット噴流の強弱を切り替えます。

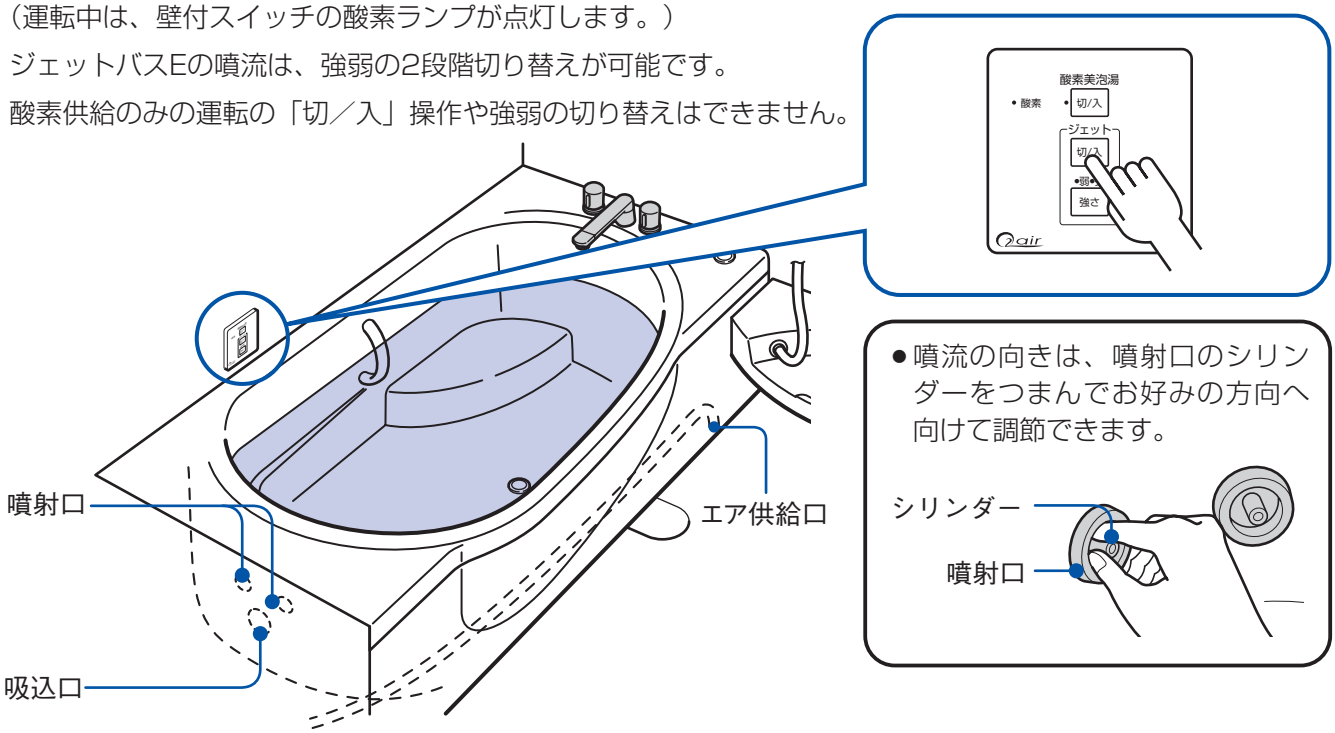
・運転開始後、徐々に噴流が強くなります。（ソフトスタート機能）
※前回停止時の状態に関係なく、運転開始時の強さは「強」となります。

・運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。

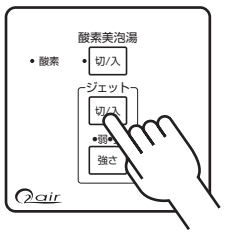
・運転すると、自動で酸素濃度の高い空気が供給されます。
（運転中は、壁付スイッチの酸素ランプが点灯します。）

・ジェットバスEの噴流は、強弱の2段階切り替えが可能です。

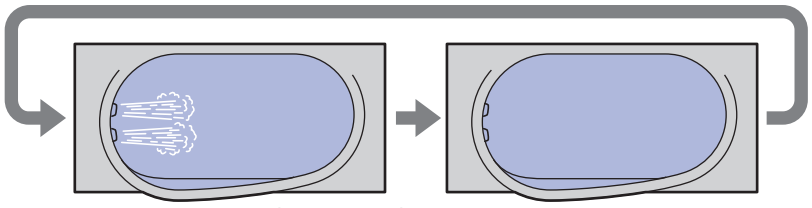
・酸素供給のみの運転の「切／入」操作や強弱の切り替えはできません。

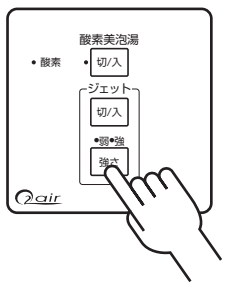


●噴流の向きは、噴射口のシリンダーをつまんでお好みの方向へ向けて調節できます。

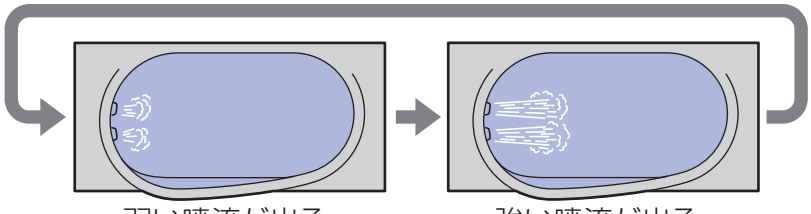


「ジェット切／入スイッチ」を押すたびに運転・停止が切り替わります。





「ジェット強さスイッチ」を押すたびに、強・弱が切り替わります。



⚠警告

禁　止

- **使用するときは吸込口を絶対にふさがない**
  （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）
- **吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したまま使用しない**
  （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）

使用上のお願い

- 追いだき中は運転しないでください。
  （給湯機を傷めたり異常音が発生する原因となります。）
- 排水中は運転しないでください。
  （ポンプを傷める原因となります。）
- 冬季に長時間使用しないときは、必ず浴槽内の湯または水を排水してください。
  （凍結により配管などの破損の原因となります。）

お知らせ

- 湯温は、38～41度くらいが適温です。
  （ジェット噴流を直接身体に当てますので、普通の入浴温度では熱く感じます。）
- 冬季はしばらく運転させてからご入浴ください。配管内の冷めた湯が水流として出ることがあります。
- 次のような状態になると、保護装置が働いて運転を停止することがあります。
  - ・吸込口、噴射口、エプロン下面のエア供給口がふさがれる。
  - ・吸込口に泡が多量に吸入される。（お手入れしてください。16、17ページ参照）
  - ・吸込口にごみなどが詰まる。（お手入れしてください。16、17ページ参照）
- 入浴姿勢によっては、ポンプに空気が入り噴流が弱くなることがあります。姿勢を変えると湯の循環が良くなり元に戻ります。万一運転中に停止した時は、もう一度「ジェット切／入スイッチ」を押してください。
- 運転中は、エプロン下面のエア供給口から酸素濃度の高い空気とともに結露水が出ますが、故障ではありません。
- 運転停止から約2秒間は、酸素富化ユニットの保護運転を行うため、音が大きくなります。

〈酸素美泡湯への切り替えについて〉

- ジェットバスEと酸素美泡湯は、同時に運転できません。
  ジェットバスE運転中に酸素美泡湯の「切／入スイッチ」を押すと、ジェットバスEが停止して酸素美泡湯運転に切り替わります。
- 酸素美泡湯運転からジェットバスE開始までに約7秒かかります。その間は壁付スイッチのランプが点滅し、再運転または停止できません。

お手入れのしかた

浴槽・浴槽下

併せて読む取扱説明書

【バスルーム】、【お手入れ読本】

浴槽と浴槽下のお手入れについては、上記取扱説明書と【お手入れ読本】をご覧ください。
浴槽下をお手入れするときは、下記のことをお守りください。

・混合水栓側の**小エプロン（※）**にエアチューブが接続されています。
お手入れなどでエプロンを外す際は、エアチューブを強く引っ張ったり抜かないようご注意ください。

・エアチューブが抜けた場合は、エア供給口の奥まで差し込み直し、チューブクランプで確実に固定してください。
（エアチューブが抜けた状態では、酸素美泡湯が正常に動作しなくなります。）

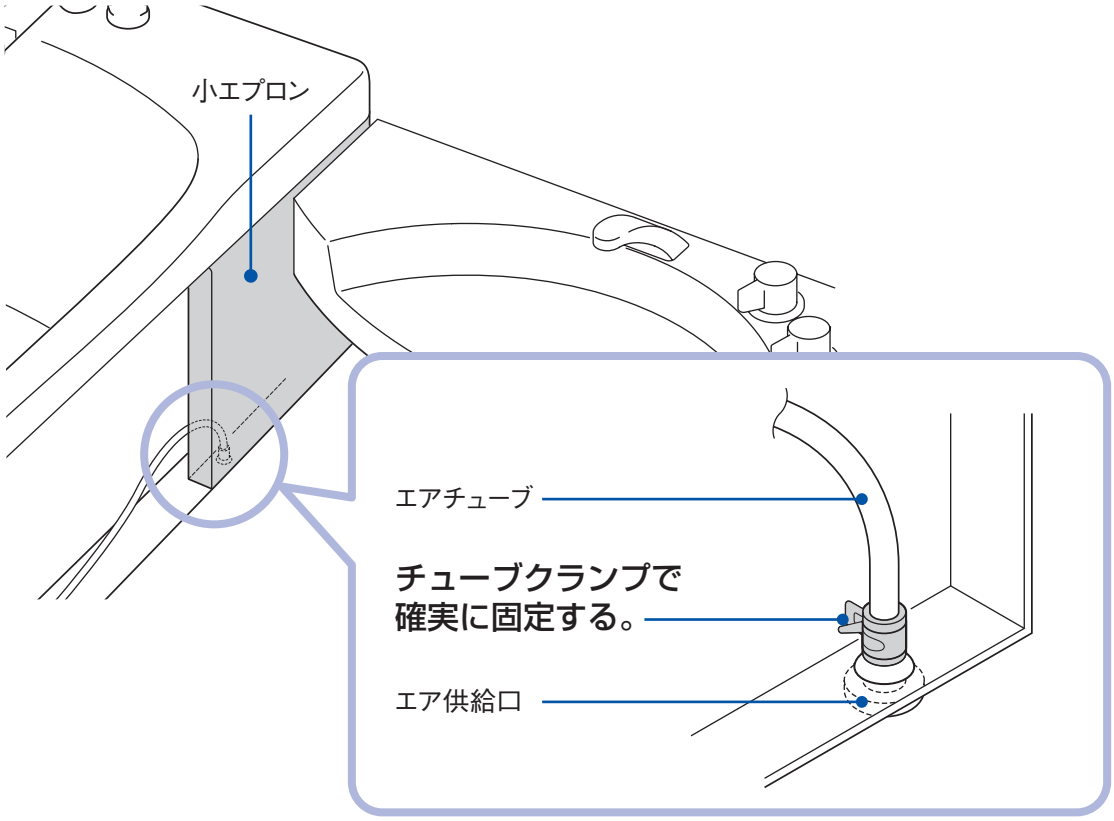
チューブクランプは必ずペンチなどを使用して開いてください。

※背側のエプロン下面にエアチューブがある場合があります。

⚠警告

禁　止

●酸素美泡湯やジェットバス付き浴槽の場合、運転中や運転停止直後に、エプロンは外さない
（ポンプが熱くなっており、触れるとやけどをするおそれがあります。）



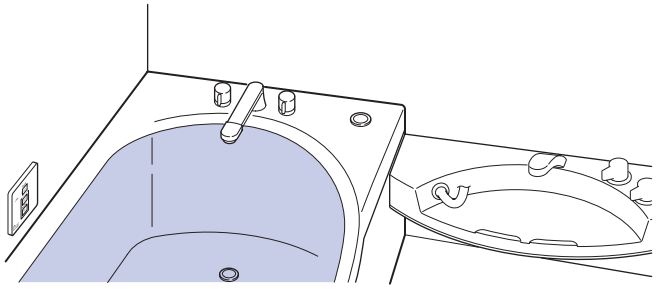
配管

・下記は酸素美泡湯（ジェットバスE付き）の場合を示しています。酸素美泡湯のみの場合は、ジェットバスEの運転に関する手順（下線部）をとばしてお読みください。

お手入れの目安

・浴槽内のお湯に異物が浮遊しだしたとき
・カートリッジのお手入れをしても、しばらくすると白濁が薄くなってしまうとき

清掃方法



❶浴槽に約40℃のお湯を満水にする。

❷洗浄剤（※）を全量入れる。
・洗浄剤が1か所に固まらないように、軽くかきまぜる。

❸酸素美泡湯を約1分間運転する。
その後、ジェットバスEを強い噴流で約1分間運転する。

❹約6～8時間（一晩）放置する。

❺酸素美泡湯を約15分間運転する。
その後、ジェットバスEを強い噴流で約15分間運転する。
・酸素美泡湯とジェットバスEは、運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。

❻排水後、シャワーなどで浴槽の汚れを洗い流す。

❼カートリッジを清掃し取り付ける。
（14、15ページ参照）

❽配管すすぎのため、浴槽に水またはぬるま湯を満水にためる。

❾酸素美泡湯を約15分間運転する。
その後、ジェットバスEを強い噴流で約15分間運転する。
・酸素美泡湯とジェットバスEは、運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。

❿排水する。

手順❼～❿を2回繰り返してください。

⓫カートリッジを清掃し取り付ける。
（14、15ページ参照）

⓬シャワーなどで浴槽の汚れを洗い流す。

お知らせ

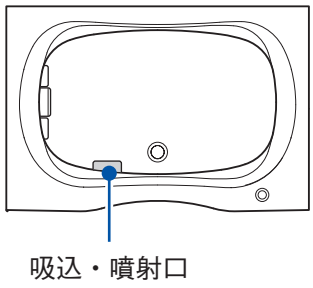
- 洗浄剤（※）は「ジョンソン株式会社製：ジャバ1つ穴用」を推奨します。
- 配管洗浄後2～3日は細かい浮遊物が混入することがあり、カートリッジが詰まりやすくなります。白濁が薄いときは、こまめにカートリッジを清掃してください。（14、15ページ参照）
- 配管洗浄後もずっとお湯に異物が浮遊したり、カートリッジが頻繁に詰まるときは、ご使用の追いだき機能付の給湯機の取扱説明書などをご覧になり、循環パイプの清掃をしてください。

お手入れのしかた

吸込・噴射口（酸素美泡湯）

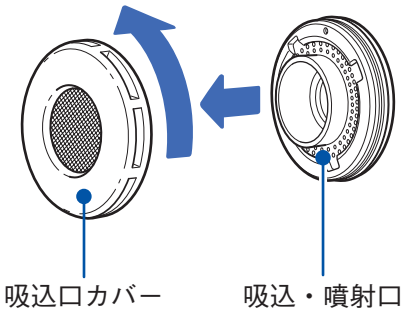
頻度の目安

・吸込口カバー：1週間に1回、または白濁が薄くなったり、ポンプ音が高くなってきた時
・カートリッジ：酸素美泡湯噴流の白濁が薄くなった時



❶吸込口カバーを左に回して外す。

・吸込口カバーのみをお手入れする場合は、手順❻へ進んでください。



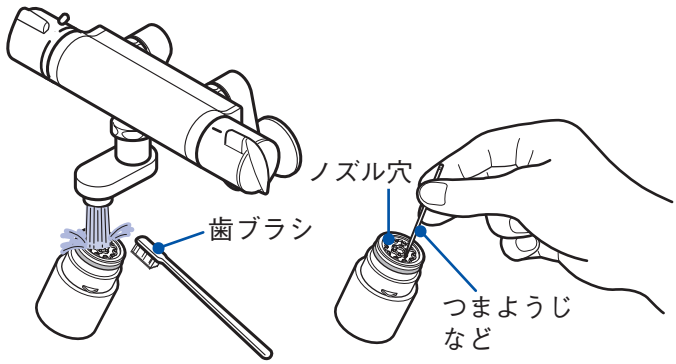
❷カートリッジを引き抜く。

❸カートリッジの裏側から水洗いして、歯ブラシなどで汚れを落とす。

・水洗いでノズル穴の汚れがとれない場合は、ノズル穴の汚れをつまようじで取り除いてください。

使用上のお願い

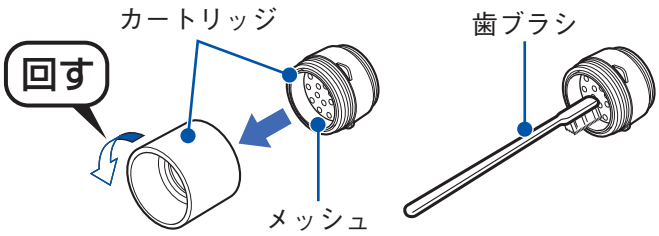
- カートリッジのOリングに傷を付けないでください。
- カートリッジのOリングに塗布してあるグリスはふき取らないでください。
  （ふき取ると、カートリッジの抜き差しが固くなります。）
- 針や針金は使用しないでください。



❹カートリッジを分解する。

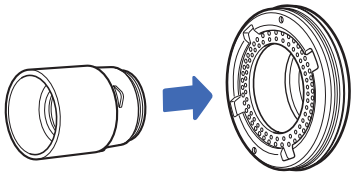
❺カートリッジ内側のメッシュの汚れを歯ブラシなどで落とす。

・メッシュは取り外さないで洗ってください。



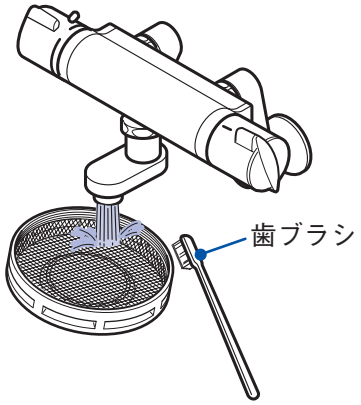
※カートリッジを逆の手順で取り付ける。

・カートリッジは、吸込・噴射口の中央の穴の奥に当たるまで確実に押し込んでください。
確実に押し込まないと、吸込口カバーが取り付けられません。



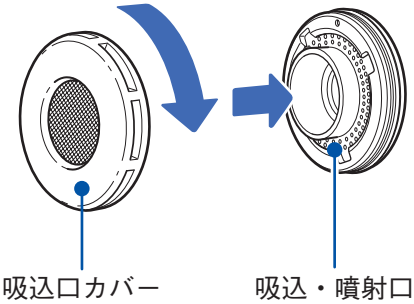
❻吸込口カバーを水洗いする。

・歯ブラシなどで汚れを落とします。



※吸込口カバーを逆の手順で取り付ける。

・吸込口カバーは右に回してください。



お知らせ

●吸込口カバーはハイ・パーツショップ（裏表紙参照）でご購入いただけます。

＜吸込口カバー（吸込・噴射口カバー）品番＞

・ホワイト色：RLX GVD7102
・ブラック色：RLX GVD7143
・ブラウン色：RLX GVD7144

使用上のお願い

●清掃後は必ず元どおりに取り付けてください。

⚠警告

禁　止

●**吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したまま使用しない**
（身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）

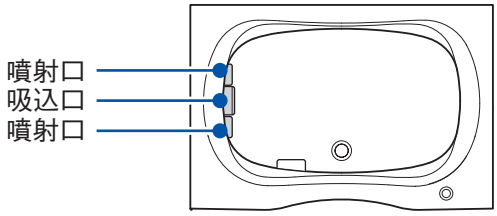
お手入れのしかた

噴射口・吸込口（ジェットバスE）

・酸素美泡湯（ジェットバスE付き）のみのお手入れです。

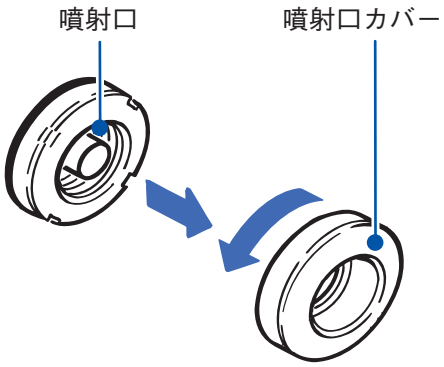
頻度の目安

・ジェットバス噴流が弱くなった時

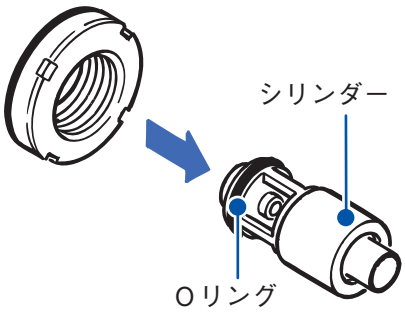


噴射口

❶噴射口カバーを左に回して外す。



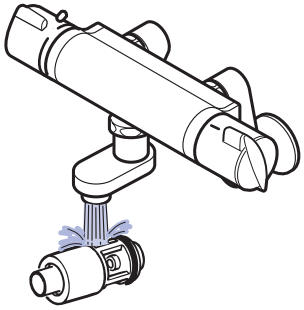
❷シリンダーを引き抜く。



使用上のお願い

- シリンダーのOリングに傷を付けないでください。
- シリンダーのOリングに塗布してあるグリスはふき取らないでください。
（ふき取ると、シリンダーの抜き差しが固くなります。）

❸シリンダーを水洗いする。



※シリンダーを逆の手順で取り付ける。

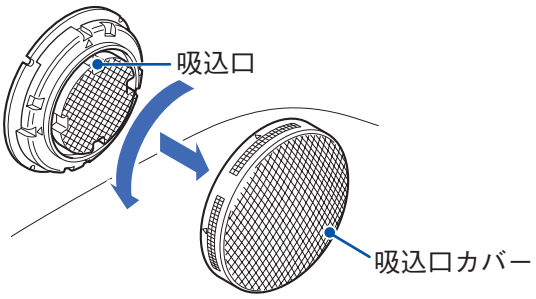
・シリンダーは噴射口の穴の奥に当たるまで確実に押し込んでください。

使用上のお願い

- 清掃後は必ず元どおりに取り付けてください。

吸込口

❶吸込口カバーを左に止まるまで回したあと、手前に引いて外す。



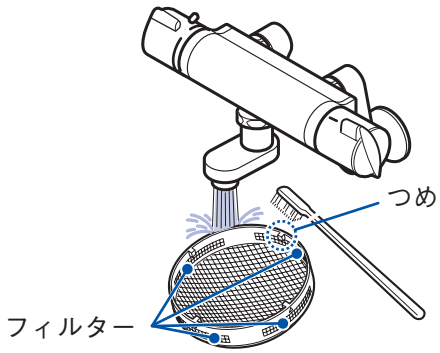
お知らせ

- 吸込口カバーはハイ・パーツショップ（裏表紙参照）でご購入いただけます。

＜吸込口カバー品番＞

・ホワイト色：RLX GVD3548
・ブラック色：RLX GVD3555
・ブラウン色：RLX GVD3556

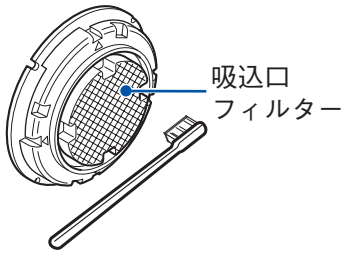
❷吸込口カバーのフィルターを歯ブラシなどで水洗いする。



使用上のお願い

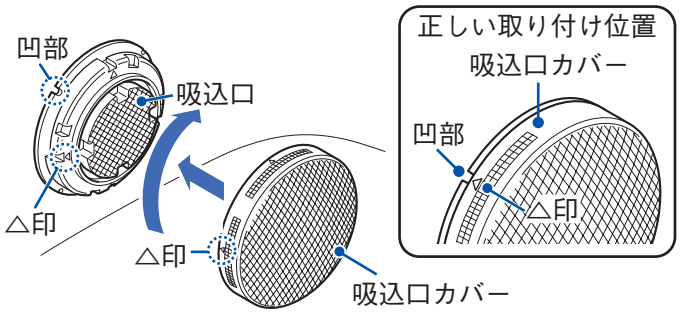
- 吸込口カバーのつめを折らないようにご注意ください。

❸吸込口フィルターの毛髪やごみなどを取り除く。



❹吸込口カバーと吸込口の△印を合わせて押し込む。

❺吸込口カバーを右に回し、吸込口カバーの△印と吸込口の凹部を合わす。（右図：正しい取り付け位置）



使用上のお願い

- 清掃後は必ず元どおりに取り付けてください。

⚠警告

禁　止

- **吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したまま使用しない**
（身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）

故障かな？

本機に異常を発見された場合は、使用を中止し点検を行ってください。下記の点検をしても直らないときは、分電盤の漏電ブレーカーを切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

分解禁止

- **分解・修理・改造は絶対に行わない**
  （感電や故障、水漏れの原因となります。）

修理をご依頼される前に、次の事柄を確かめてください。

酸素美泡湯の場合

こんなとき	原　因	処　置
「切／入スイッチ」を押しても、酸素美泡湯の噴流が出ない、または白濁しない。（ポンプ音がしない）	建屋の分電盤内漏電ブレーカーが「切」になっている。	漏電ブレーカーを「入」にする。
	浴槽にお湯がたまっていない、またはお湯が少ない。	浴槽にお湯を表示シールの水位線より上にためる。（7ページ参照）
「切／入スイッチ」を押しても、酸素美泡湯の噴流が出ない、または白濁が薄い。（ポンプ音はする）	一時的動作不良。	一度運転を止め、再び「切／入スイッチ」を押す。
	カートリッジが詰まっている。	吸込・噴射口内のごみを取り除く。（14、15ページ参照）
	吸込口が詰まっている。	吸込口カバーを洗う。（15ページ参照）
	浴槽の湯が冷たい。	湯温を38度以上にする。（38度未満では白くならないことがあります。）
	石けん・リンス・ボディシャンプーが浴槽の湯に混入している。	身体に付着した洗剤をよく洗い流してから入浴する。（浴槽の湯に洗剤などが混ざると、白くならないことがあります。）
運転中に噴流がとまる。	吸込口カバーが正しく取り付けられていない。	吸込口カバーをきちんと取り付ける。（15ページ参照）
	カートリッジが詰まっている。	カートリッジのごみを取り除く。（14、15ページ参照）
	吸込口が詰まっている。	吸込口カバーを洗う。（15ページ参照）
	浴槽にお湯がたまっていない、またはお湯が少ない。	浴槽にお湯を表示シールの水位線より上にためる。（7ページ参照）
浴槽横から、プシュッ、プシュッと不定期の空気音がする。	配管内の余分な空気を抜いている。	故障ではない。
停止操作後に吸込口より気泡が出る。	配管中の空気が出ている。	故障ではない。

ジェットバスEの場合（酸素美泡湯（ジェットバスE付き）のみ）

「ジェット切／入スイッチ」を押しても、噴流が出ない。（ポンプの音がしない）	建屋の分電盤内ブレーカーが「切」になっている。	漏電ブレーカーを「入」にする。
「ジェット切／入スイッチ」を押しても、噴流が出ない、または弱い。（ポンプの音はする）	一時的動作不良。	一度運転を止め、再び「ジェット切／入スイッチ」を押す。
	噴射口が詰まっている。	噴射口内のごみを取り除く。（16ページ参照）
	吸込口が詰まっている。	吸込口を洗う。（17ページ参照）

こんなとき	原　因	処　置
共通事項		
エプロン下面のエア供給口から水が垂れてくる。	酸素を供給する際の結露水です。	故障ではない。
エプロン下面のエア供給口から空気が噴き出している。	浴室への酸素供給のためです。	故障ではない。
エプロン下面のエア供給口からポコポコという音がする。	結露水が多いときに、エアが水をはじき飛ばす音です。	故障ではない。
停止操作後に音が大きくなる。	酸素富化ユニットの保護運転が働いているためです。	故障ではない。
「切／入スイッチ」のランプが早く点滅している。（1秒間に約5回）	マイコン（※）が異常を検知して停止した。	「切／入スイッチ」を押すと復帰する。

※制御用マイクロコンピューター（天井裏設置制御ボックス内）

仕様

		酸素美泡湯	酸素美泡湯（ジェットバスE付き）	
			酸素美泡湯	ジェットバスE
噴流		切／入	切／入	連続噴流（強/弱）
噴射口		1か所（浴槽側面）	1か所（浴槽側面）	背側2か所（噴射口部可動式）
噴水量		約15L/分	約15L/分	約40L/分(2か所合計)
空気吸込量		最大約0.4L/分	最大約0.4L/分	最大約35L/分
型式		直流ブラシレスモーター	直流ブラシレスモーター	
電源電圧		AC100V	AC100V	
定格消費電力		290W	290W	120W
待機時消費電力		4.3W	4.3W	
常用使用最高水温		45℃	45℃	
ケーブル		ポンプケーブル3芯5m×1本 スイッチケーブル2芯4m×1本	ポンプケーブル3芯5m×1本 スイッチケーブル2芯4m×1本	
回路方式		絶縁トランス・スイッチング方式		
保護装置	モーター焼損防止	過電流検知方式		
	電流ヒューズ	10A		
	空運転防止	回転数検知方式		
	連続運転防止	15分タイマー内蔵		
	アース	アース線　1.2m付属		

〈酸素富化ユニット〉

品番		GK9YUWP58CXA
設置場所		浴室天井裏
酸素発生方式		膜分離式（酸素富化膜）
酸素濃度		約30%（20℃／通常気圧）
空気流量		約2L／分（20℃／通常気圧）
使用電源		AC100V　50/60Hz
消費電力		45W/52W（50/60Hz）
待機時消費電力		1.3W
保護装置	電流ヒューズ	3.15A
	温度過昇防止器	120℃（真空ポンプ）
	アース	アース線1.5m付属

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証期間、保証規定につきましては、
バスルーム本体の取扱説明書をご覧ください。

■補修用性能部品の保有期間　8年
当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後８年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、18～19ページの「故障かな？」の表にしたがって点検してください。
点検しても直らないときは、使用機器の電気・ガス・水道などの元栓を閉じ、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は 4、5 ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。　パナソニック　検索　http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト　ハイ・パーツショップ　検索　http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ　一般のお客様用
ナビダイヤル 0570-081-802
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト　http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ
修理ご相談窓口
ナビダイヤル 0570-081-365
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365 日/9:00～20:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)　　名古屋 052-551-7900 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)　　福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック 総合お客様サポートサイト　http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670#」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて	パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012
GVN1376
Di0908-40112